

2026年3月期第2四半期決算 及び 中長期経営計画 進捗 説明会資料

2025年11月

ZACROS株式会社（東証プライム：7917）

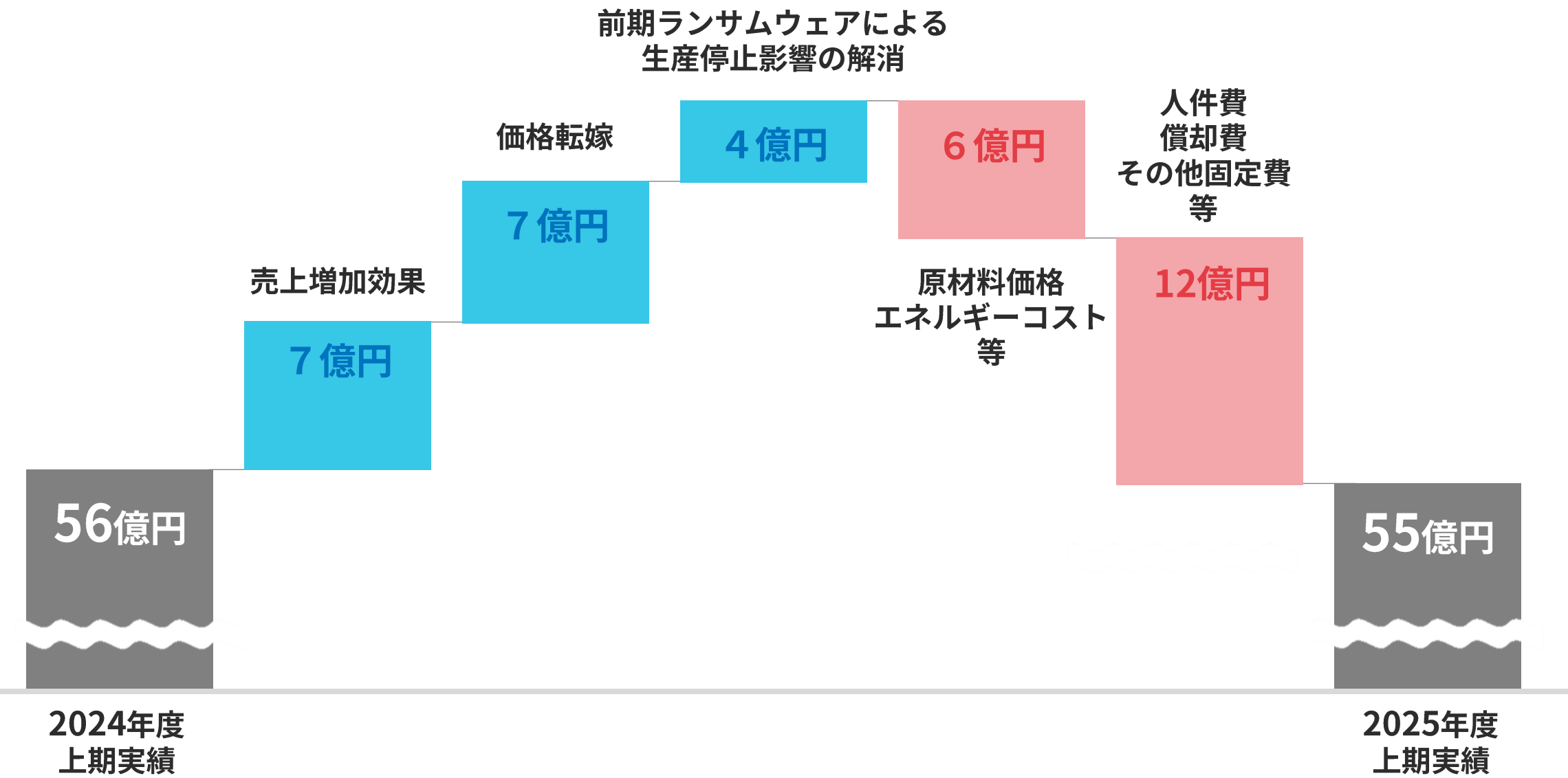
1 . 2025年度 上期業績	P. 3
2 . 2025年度 通期業績予想	P. 8
3 . 中長期経営計画 進捗	P. 13
4 . 中長期経営計画のアップデート	P. 15

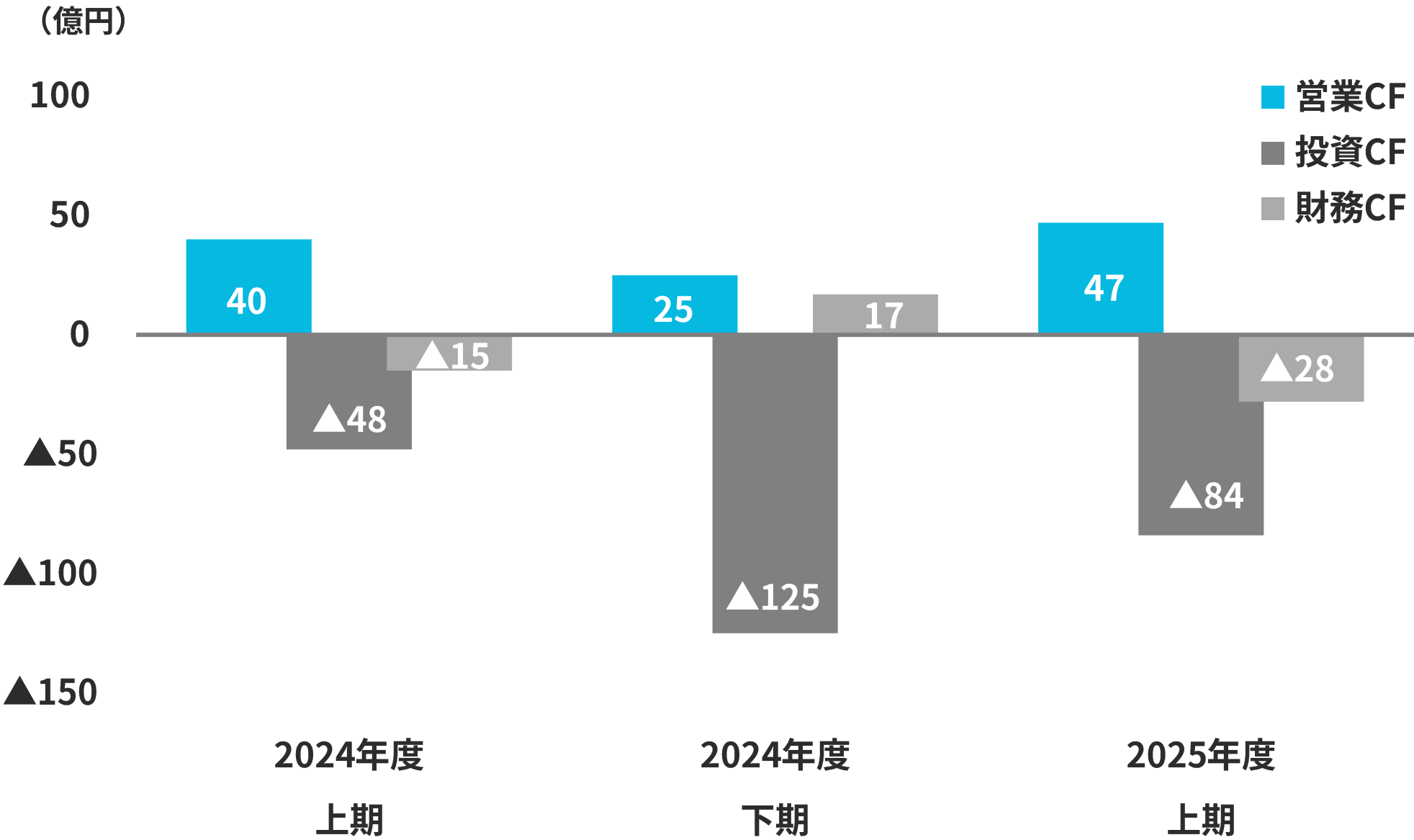
2025年度 上期業績

2025年度上期業績は、前年度比で増収、営業利益は減益

(単位：百万円)

	2024年度 上期	2025年度 上期	前期比	
			増減	伸び率
売上高	75,449	78,329	2,880	3.8%
営業利益	5,624	5,567	△57	△1.0%
経常利益	5,842	6,080	237	4.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,622	3,892	270	7.5%

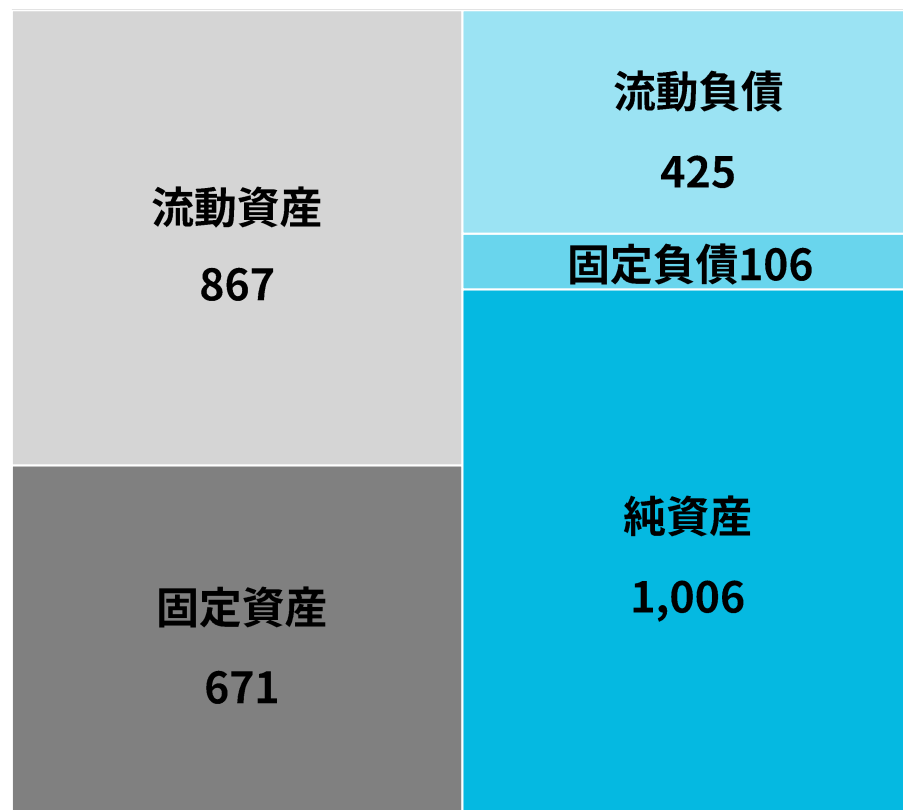




総資産は67億円減少し、1,472億円となる

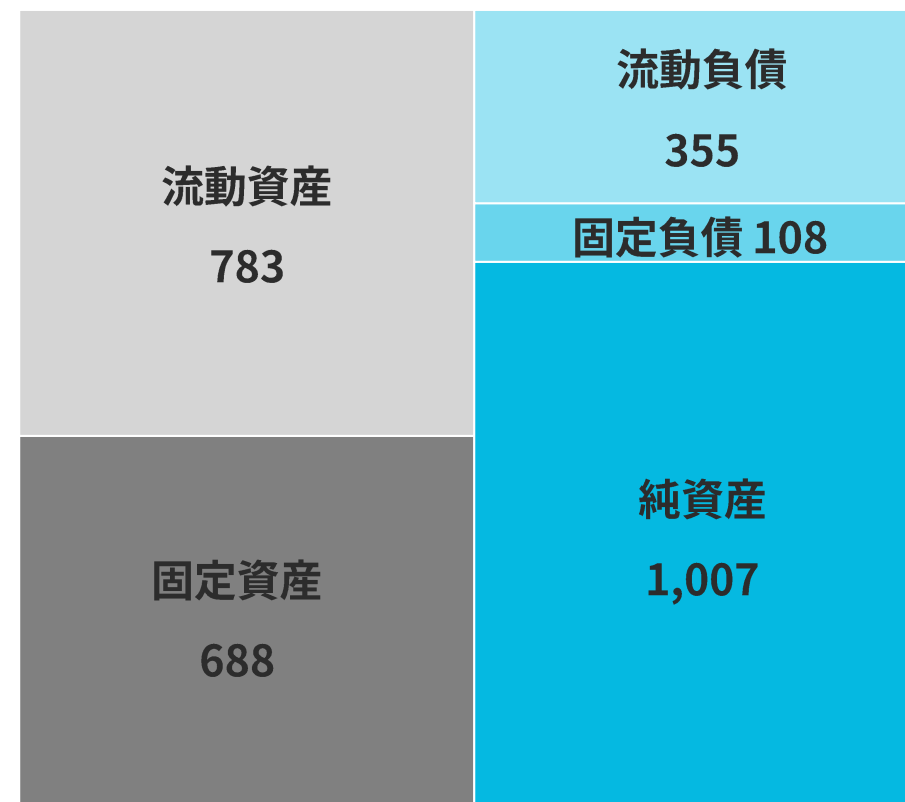
(単位：億円)

2024年度末



総資産 **1,539** 億円
自己資本比率 **59.5%**

2025年度上期末



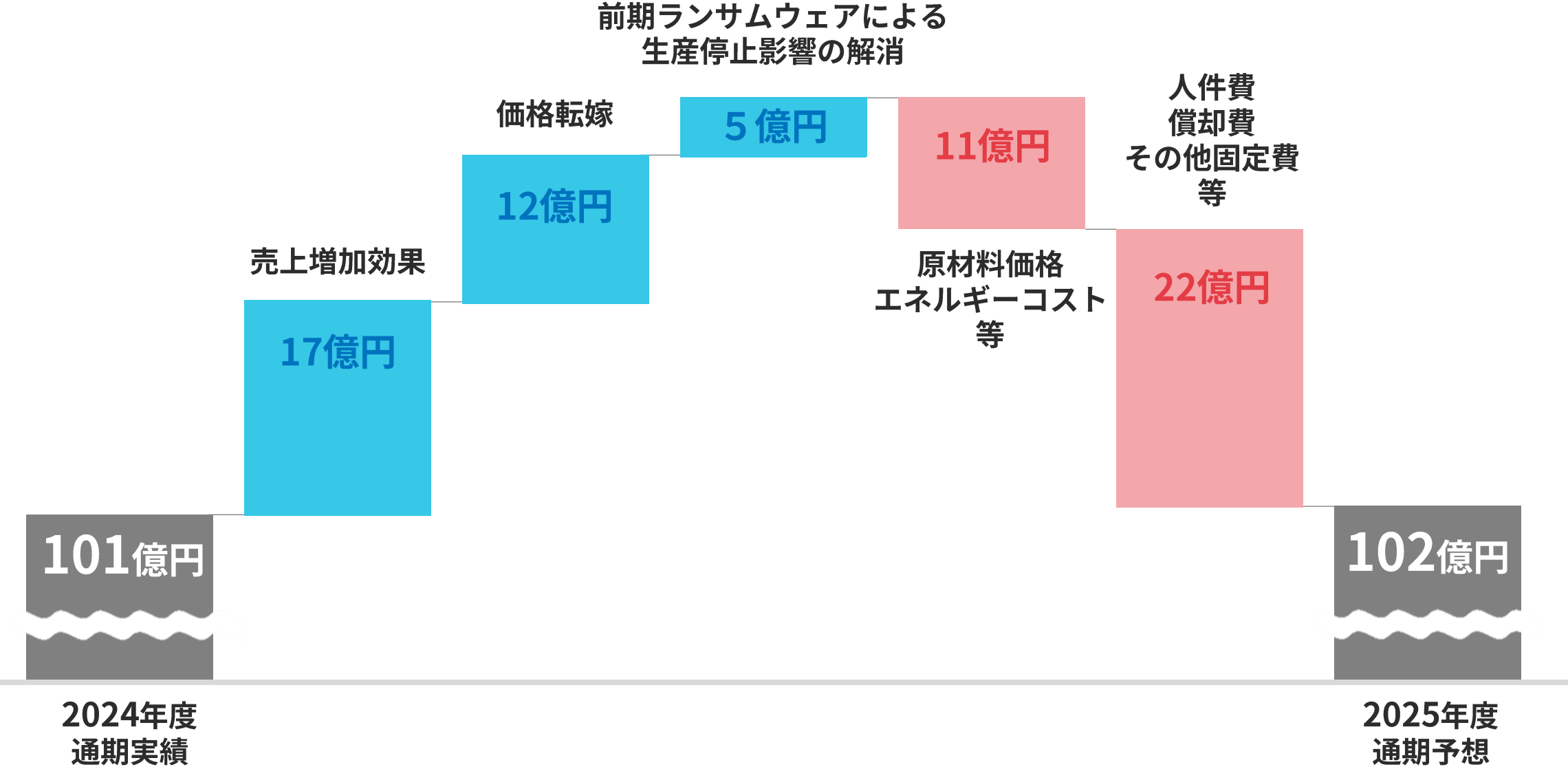
総資産 **1,472** 億円
自己資本比率 **62.6%**

2025年度 通期業績予想

2025年度通期業績予想は、前年度比で増収、営業利益・経常利益は増益、
親会社株主に帰属する当期純利益は微減と予想

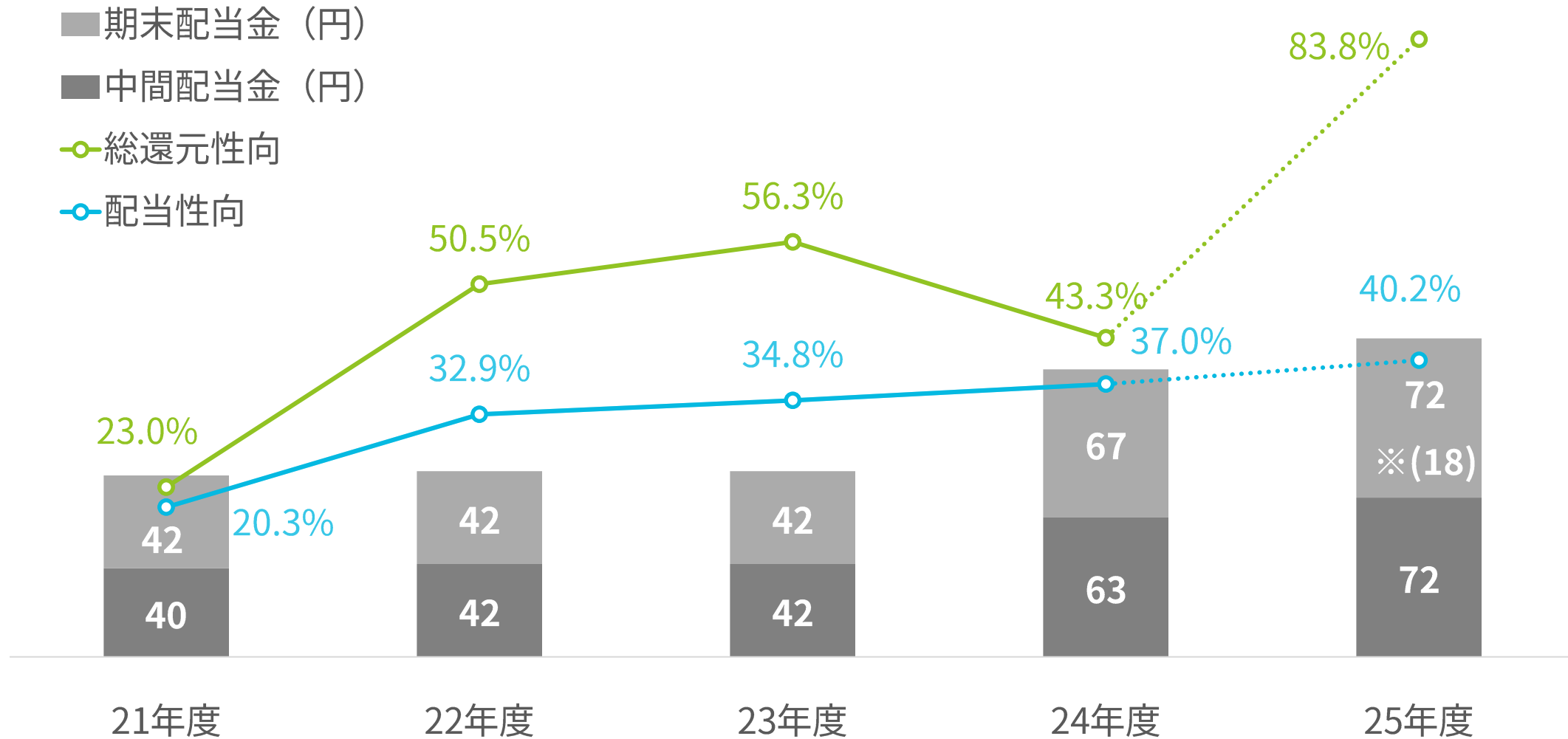
（単位：百万円）

	2024年度 通期	2025年度 通期業績予想	前期比	
			増減	伸び率
売上高	150,735	157,000	6,264	4.2%
営業利益	10,116	10,200	83	0.8%
経常利益	10,366	10,800	433	4.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,530	6,500	△30	△0.5%



(単位：億円)

	2024年度 上期		2025年度 上期		増減	伸び率	2024年度 通期		2025年度 通期業績予想		増減	伸び率
売上高	754	100.0%	783	100.0%	28	3.8%	1,507	100.0%	1,570	100.0%	62	4.2%
ウェルネス	133	17.7%	137	17.6%	4	3.2%	271	18.0%	284	18.1%	12	4.6%
環境ソリューション	169	22.5%	165	21.1%	△4	△2.5%	326	21.7%	320	20.4%	△6	△2.1%
情報電子	263	34.9%	274	35.1%	11	4.3%	539	35.8%	563	35.8%	23	4.4%
産業インフラ	188	24.9%	205	26.2%	17	9.3%	369	24.5%	403	25.7%	33	9.0%
営業利益	56	7.5%	55	7.1%	△0	△1.0%	101	6.7%	102	6.5%	0	0.8%
ウェルネス	3	2.3%	△0	△0.1%	△3	－	5	1.9%	1	0.4%	△4	△80.9%
環境ソリューション	8	4.9%	7	4.6%	△0	△8.4%	12	4.0%	16	5.0%	3	23.3%
情報電子	21	8.1%	21	7.6%	△0	△2.0%	42	7.8%	43	7.6%	0	2.2%
産業インフラ	23	12.4%	27	13.2%	3	15.9%	40	11.1%	42	10.4%	1	2.7%



※ 2025年10月1日に株式分割を実施しておりますが、株式分割前の数値で記載しております。25年度の期末配当金は株式分割後では18円となります。
25年度の配当性向ならびに総還元性向の見込値は、下半期での自己株式取得を1,137,500株（取得上限：1,820,000株×5か月/8か月）実施した場合の株数を元に算出しております

中長期経営計画の進捗

- ・ 2030年度のROE12%を目指し、積極投資による構造改革を断行
- ・ 先行投資に伴う償却費が発生するため、2026年度の利益水準は現状並みに留める計画

		2021-23年度（実績）	2024-26年度（計画）	2027-30年度（目標）
位置づけ		基盤強化・準備	積極的な先行投資	投資成果の収穫
取組み		・ 既存事業・生産拠点の増強 ・ 新規事業の追加・加速 ・ コーポレート機能の強化	・ ビジネスモデル進化 ・ ポートフォリオ変革 ・ バランスシート改革	フリーキャッシュフローの 安定成長に資する投資
最終 年度	売上高	1,361 億円	1,650 億円	2,200 億円
	営業利益率	6.1 %	6.1 %	10.0 %
	ROE	5.4 %	6.2 %	12.0 %
	EBITDA	142 億円	200 億円	330 億円
期間中の投資額		179 億円	700 + α 億円 ※1	400 + α 億円
株主還元方針		安定的・継続的配当	安定的・継続的配当を維持	
配当性向		20.3 % → 32.9 % → 34.8 %	40 % を目安とする	未定
年間配当額		82 円 → 84 円 → 84 円	126 円（2024年度）	

➡ 130円（2024年度実績） 144円※2（2025年度予想）

※1 M&A費用は「+α」に含む
※2 2025年10月1日に株式分割を実施しておりますが、株式分割前の数値で記載しております。25年度の期末配当金は株式分割後では18円となります。

中長期経営計画のアップデート

アップデートの背景

- 2030年度、営業利益率10%、ROE12%の達成確度を高める
- 2024年5月の計画発表から1年半の活動で見えてきた、確度の高いテーマにリソースを重点配分し、効率的な経営を目指す
- 中国、インド拠点設立を起点に、海外地域戦略の明確化

アップデートのポイント

- 育成事業の見直し
- 成長牽引事業の活動継続と基盤事業の効率化
- 半導体、バイオ、ヘルスケア領域のリソース強化、アジアでの活動強化

育成事業の見直し

- 昨年度製品出荷を開始した細胞培養受託事業の早期収益化、事業成長を目指す
- その他のテーマは市場の状況等を考慮し、日程・規模を修正し、リソース配分を適正化

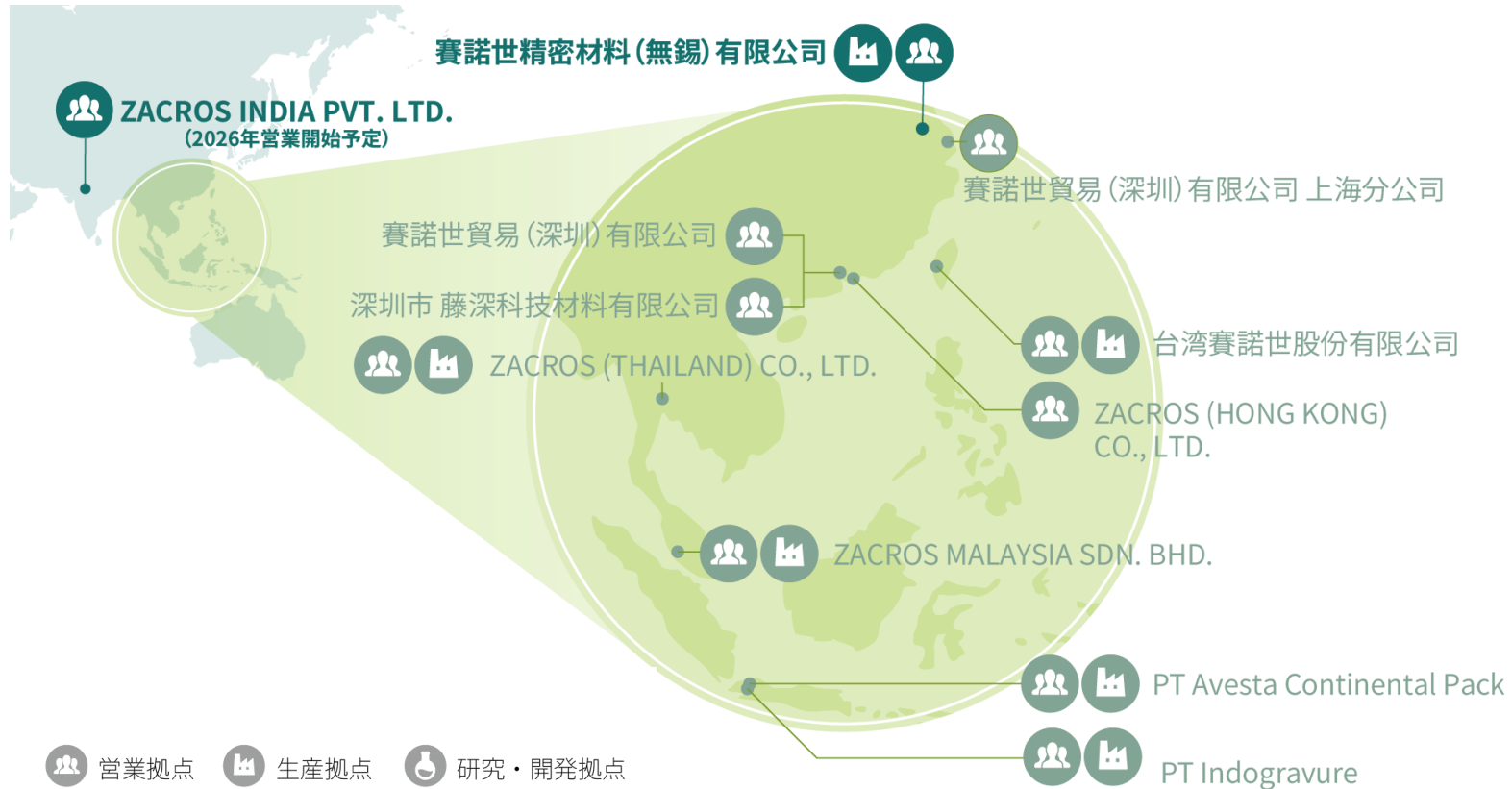
成長牽引事業の活動継続と基盤事業の効率化

- 成長牽引事業の成長実現により中長期経営計画の達成確度を高める
- 基盤事業のオペレーション効率化による収益性の維持・向上を図り、当社成長を支える

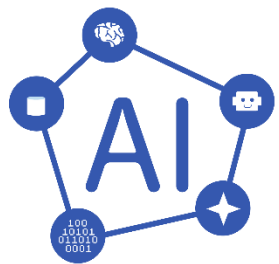


中国、インドに拠点設立し、事業拡大に向けた布石。今後、アセアン地域を含めて活動強化

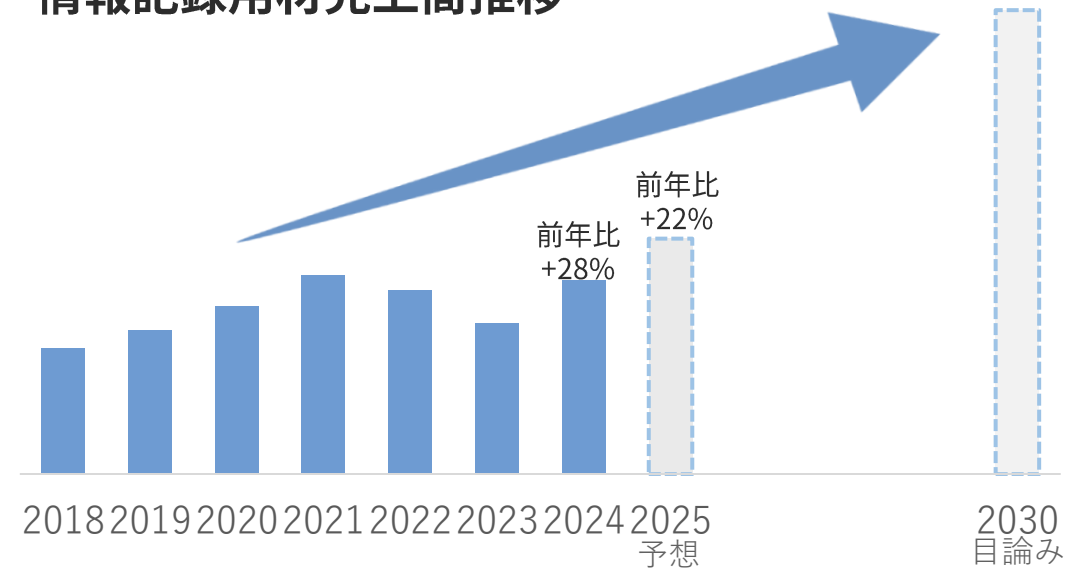
- ・ 当社独自の販売活動に加え、現地企業との業務提携を模索
- ・ アジア地域の当社生産拠点の有効活用による事業規模拡大
- ・ 成長牽引事業の成長加速を狙うと共に、基盤事業の成長も目論む



PC、サーバーの底堅い需要に加えAI分野の成長によりデータセンター向け半導体を中心に市場成長



情報記録用材売上高推移



半導体業界のデファクトスタンダードであるABFの増産対応に注力し、加えて、ハイクリーン環境下での精密塗工の新規需要開拓を進める



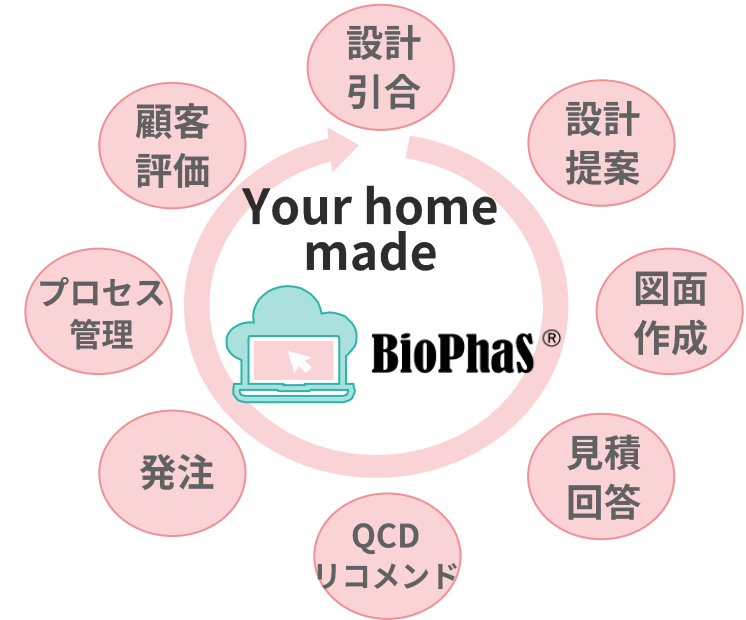
需要動向を見極め、生産能力の増強に向けた投資も進め、半導体分野での事業成長を目指す



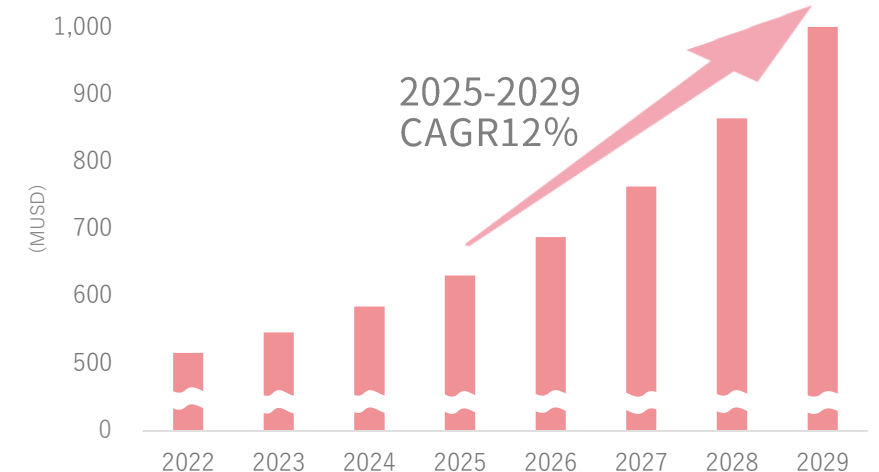
DXによるBioPhaS[®] (バイオフィアス) (バイオ医薬品等製造用シングルユースバッグ) ビジネスの強化

顧客向け発注クラウドサービスの提供開始。
多種多様な部素材の中から最適な組み合わせを導き出し、
オーダーメイド製品の設計リードタイムを大幅に短縮

特定のメンバーの能力に頼らない営業オペレーション変革と、
顧客にとってストレスフリーな調達環境の提供を目指し
システム開発、機能拡張を進める



シングルユースバイオ医薬品等製造機器日本市場規模予測



出所：SINGLE-USE BIOPROCESSING MARKET GLOBAL FORECAST TO 2029 (Markets and Markets)

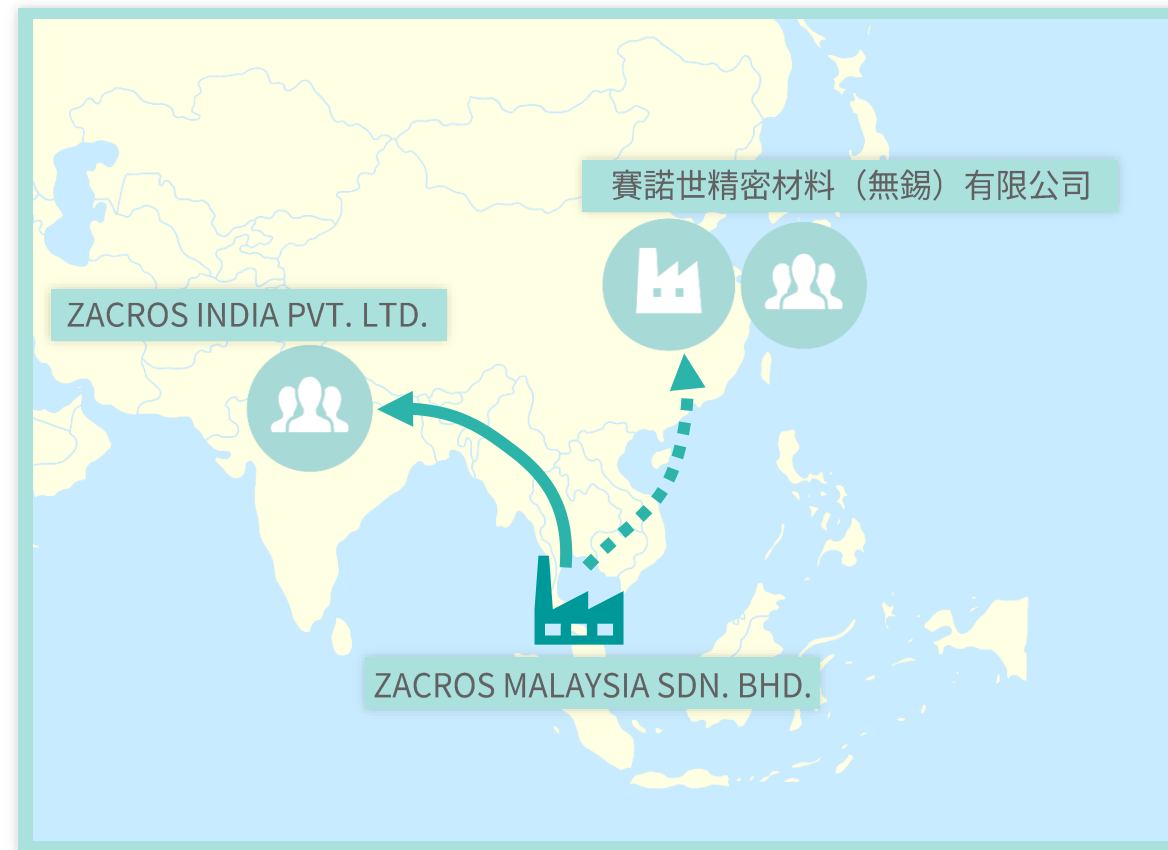
容器（キュービテナー）ビジネスの海外展開強化

2026年上半期、中国工場稼働開始により、体外診断用医療機器向け試薬容器のスタンダードであるキュービテナーの供給能力の増強を実現。
中国市場の需要増に対応

インド販売法人設立（2026年1月営業開始予定）により、販売力強化。従来、中国向け製品を供給していたマレーシア現地法人の製品供給能力を活用し、インド市場の需要増に対応

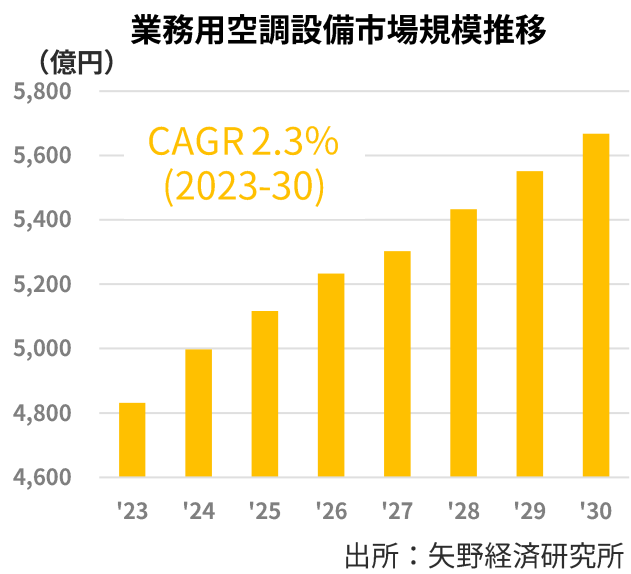


ZACROS MALAYSIA SDN. BHD.



建築資材生産力の強化

関東工場の新棟建設・ライン自動化。
2026年4月、稼働開始予定。
空調用配管等における好調な需要に対応



設備資材



関東工場 新棟

「積極的な先行投資」の方針に基づき、2024年度は236億円、2025年度上期で61億円を投下
手元現金は約169億円を投入、さらに有利子負債を活用し借入金31億円増加

原資		資金使途			
			2024-26年度 計画	2024年度 実績	2025年度 見込み
2025年度上期末 手元現金 151億円 (約169億円減)	2023年度末 手元現金 321億円	投資	700億円+α	236億円 (進捗率34%)	176億円 (累計進捗率59%)
	営業CF 370億円 ※中長期経営計画 を据え置き			成長投資（三重、沼田など） 海外関係会社投資 維持投資など	240億円 99億円 73億円
2025年度上期末 有利子負債 約31億円増	負債 +α	配当	-	24億円	25億円
		自社株買い		32億円	

中長期経営計画を進めるために、組織を変革します



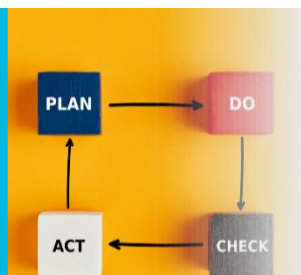
注力事業の強化

『機能容器事業部』・『バイファス事業推進部』の新設



ZACROS品質の強化

『品質統括部』の新設



**実行力の強化
生産性の向上**

**ウェルネス事業本部と環境ソリューション本部を
融合させた『ライフソリューション事業本部』の新設
収益力・効率性の向上**

ご清聴ありがとうございました。

